

アダプテッド・スポーツ演習

[演習] 第2学年～第3学年 前期 選択 1単位

《担当者名》近藤 尚也 (看護福祉学部 n-kondo@hoku-i-ryo-u.ac.jp)

【概要】

アダプテッド・スポーツについてその考え方を理解する。障がいやパラスポーツ、安全管理等に関する基礎的な知識や障がい者に対応するための基本的な技術、地域に住む障がい者を運動やスポーツへと導くための基礎的力を身につける。地域の大会や行事に積極的に参加し、地域のパラスポーツ振興を支えるための力を身につける。

【学修目標】

- 1 アダプテッド・スポーツの考え方について説明できる。
- 2 アダプテッド・スポーツ、パラスポーツの魅力を伝えることができる。
- 3 障がい者の地域におけるスポーツ参加を促進できる。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

中級パラスポーツ指導員

【実務経験を活かした教育内容】

アダプテッド・スポーツ、パラスポーツのイベント等に関する実践経験を活かして講義を行う。